

共同獣医学部学術セミナー

「哺乳類の分類と系統に関する研究」

演者：国立科学博物館動物研究部 栗原 望 氏

場所：連合獣医学研究科棟 4 階大講義室

日時：7月2日（水） 17時00分～18時00分

<内容>

近年における分子生物学の発展は、哺乳類の分類と系統に関する理解を大きく変えた。一方、私の主要な研究対象である鯨類の一部の分類群は、分子生物学的手法の導入により、分類と系統に一層の混乱が生じることとなった。私は、本来「種」を定義する唯一の概念が存在しない点に着目し、種分類と種間関係を示すための3つの主要な手法、すなわち、形態学・核学・分子生物学的手法の利点と欠点、各手法に基づく種概念を明確にしつつ、哺乳類の分類と系統を再検討してきた。さらに現在では、進化の歴史が刻まれた形態に注目し、哺乳類の進化史の解明を進めている。本発表では、これまでの研究成果の一部と現在進めている研究について紹介する。

連絡先

共同獣医学部 生体システム科学 和田 直己 (Tel:5885)